出願に際しては必ず共通冊子（別冊）をあわせて参照し、出願から入学手続までの詳細を確認してください。

法 政 大 学
GIS（グローバル教養学部）
自己推薦入学試験要項
【2027 年 4 月入学・A 基準】

GIS GLOBAL AND INTERDISCIPLINARY STUDIES
Connections beyond borders

GIS（グローバル教養学部）自己推薦入学試験制度について

豊かな学際的教養と英語運用力を備え、世界の第一線で活躍できる人材を育成する GIS（グローバル教養学部）への入学希望者を対象とする試験です。GIS では、すべての授業が英語で行われますので、以下の要件を満たすことが出願の条件となります。選考の過程では、高校の成績や諸活動に加え、GIS 設置科目への興味や研究意欲なども考慮されます。

学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）
『https://www.hosei.ac.jp/hosei/daigakugaiyo/rinen/hoshin/ukeire_hoshin/』

- 今後、不測の事態により入学試験要項に記載されている内容とは異なる方法で選抜を実施することがあります。変更については決定次第、本学入試情報サイト『https://nyushi.hosei.ac.jp/』で周知します。

法政大学
HOSEI University

目 次

1　募集学部・学科および募集人員..... 3
2　出願登録前の準備および手続きの流れ.....3
3　日程.....3
4　入学検定料.....3
5　出願資格.....3
6　出願書類.....5
7　選考方法（書類審査）.....11

【参考】

1　 よくある質問.....12

１．募集学部・学科および募集人員

GIS（グローバル教養学部グローバル教養学科）　自己推薦入試（春入学Ａ基準）　３３名

２．出願登録前の準備および手続きの流れ

法政大学入学試験ガイダンストップページ『https://www.guide.52school.com/guidance/net-hosei-tokubetsu/』を参照してください。本学への出願にあたっては、インターネット上で行う、「マイページ登録」「個人情報登録・写真登録」「インターネット出願登録」と「出願書類の印刷・郵送」が必要です。

３．日程

出願期間	合格発表日	手続締切日	追加合格 発表日	追加合格 手続締切日	延期二次 手続締切日
10月6日 (火) ～10月16日 (金)	12月15日 (火)	12月22日 (火)	12月22日 (火)	1月8日 (金)	2月26日 (金)

※出願は**締切日消印有効**とします（**海外からの出願は締切日までに大学必着**とします）。

※対象者を指定してオンライン面接を行う場合があります。『7　選考方法（書類審査）』(p.11）を参照ください。

４．入学検定料

金　額	20,000円
支払方法	出願期間内に指定のコンビニエンスストア、クレジットカード等でお支払いください。

※ いずれのお支払いの場合もサービス利用料1,100円がかかります。

※ 原則一旦納入した入学検定料は、理由のいかんにかかわらず返還しません。

５．出願資格

以下の①～④の条件をすべて満たす者　※ただし③は該当者のみ

① ＧＩＳ（グローバル教養学部）で学ぶことを強く希望する者。

② 以下のいずれかに該当する者。

a. 日本の教育制度により、高等学校または中等教育学校を卒業、もしくは入学時までに卒業見込の者。

b. 日本の教育制度により、通常の課程による１２年の学校教育を修了、もしくは入学時までに修了見込の者。

c. 学校教育法施行規則第１５０条の規定により、高等学校卒業と同等以上の学力があると認められる者※、もしくは入学時までに認められる見込の者（**この項目の詳細は【出願資格詳細】P.４を参照**）。

※ 日本国外の学校教育における１２年の課程を修了した者や、国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS、NEASC Cognia、COBIS）の認定を受けた学校で１２年の課程を修了した者等

③ （**該当者のみ**）日本国外の教育制度による課程を修了、もしくは修了見込の者は、別表における a～g のいずれかを満たすこと。ただし、国際的な評価団体（WASC、CIS 、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた学校で１２年の課程を修了した者を除く。

別表

項番	出願要件
a	国際バカロレア（IB）プログラム（日本語DPを含む）を履修し、Diplomaを取得している（見込みを含む）
b	GCE Advanced Level 3科目、またはGCE Advanced Level 2科目とGCE Advanced Subsidiary Level 2科目の合計4科目を受験している（見込みを含む）

c	NCEA (National Certificate of Education Achievement) Level 3 を含む、現地大学への入学要件（UE: University Entrance）を満たしている（見込みを含む）
d	バカロレア（Baccalauréat）を取得している（見込みを含む）
e	アビトゥア（Abitur）を取得している（見込みを含む）
f	ACT を受験している（Writing を必ず含む）
g	SAT を受験している（SAT Essay 不要）

④ 英語外部試験スコアの提出

以下のいずれかの英語外部試験スコアを提出すること。ただしスコア・級は問わない。詳細は『6 出願書類』(P. 5) を確認すること。

a. 実用英語技能検定（英検）

b. TOEFL iBT®

c. IELTS（Academic Module）（IELTS コンピュータ版を含む）

※ TOEFL iBT®テストは Test Date スコアのみ対象（MyBest™ スコアは不可）

※ TOEFL iBT® Home Edition は不可

※ IELTS Online、IELTS Indicator および One Skill Retake は不可

■ 出願資格詳細

出願資格に記載のある「学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」とは、以下のいずれかに該当する者および本学入学時までにこれに該当する見込みの者である。

① 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者

③ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

④ 文部科学大臣の指定した者

（④の詳細は、後掲の表を参照してください。）

⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧規程による大学入学資格検定を含む）に合格した者で、本学入学時に 18 歳以上の者

⑥ 学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度審査規則（令和 4 年文部科学省令第 18 号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者

⑦ 学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

⑧ 本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で本学入学時に 18 歳以上の者

（⑧に関連し、本学が出願資格を認めた学校は、朝鮮高級学校です。）

出願資格について確認したい場合は、出願開始日の 1 カ月前までにお問い合わせください。

・問い合わせ先／法政大学教務部市ヶ谷学部事務課 GIS 担当　gis@hosei.ac.jp

■ 文部科学大臣の指定した者

教 育 制 度 （例）	出 願 要 件	出願要件を証明する提出書類
国際的な認証団体（WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia、COBIS）認定校	認定校に置かれる12年の教育課程の卒業（修了）証明を得ること。	・当該校の卒業証明書もしくは修了証明書 ・成績証明書

国際バカロレア（IB: International Baccalaureate）制度	国際バカロレア（IB Diploma）を取得していること。	・国際バカロレア資格証書（IB Diploma）の写し ・IB最終試験6科目の成績評価証明書
バカロレア（Baccalauréat）制度	バカロレア（Baccalauréat）を取得していること。	バカロレア（Baccalauréat）の成績評価証明書
アビトゥア（Abitur）制度	アビトゥア（Abitur）を取得していること。	アビトゥア（Abitur）の成績評価証明書
GCE Advanced Level制度	GCE Advanced Level を取得していること。 （Aレベル1科目以上に合格していること）	GCE試験の成績評価証明書
国際Aレベル	国際Aレベル資格を取得していること。 （Aレベル1科目以上に合格していること）	国際Aレベル資格の成績評価証明書
欧州バカロレア	欧州バカロレア資格を取得していること。	・欧州バカロレア資格証書の写し ・欧州バカロレア資格試験成績証明書

■日本国以外の国籍を有する方へ（在留資格「留学」の取得について）

日本国以外の国籍を有する方が日本の大学で学ぶには、基本的に在留資格「留学」を得る必要があります。入学手続き時に日本に不在の方は、出願前にお問い合わせください。

「家族滞在」「永住者」「定住者」「永住者の配偶者等」等の在留資格でも入学することはできますが、「留学」以外の在留資格の場合、外国人留学生対象の奨学金や各種補助制度は利用できませんのでご了承ください。

6. 出願書類

法政大学入学試験ガイダンス 出願書類の郵送

『https://www.guide.52school.com/guidance/net-hosei-tokubetsu/doc/』を参照してください。

・インターネット出願登録完了後は、出願書類の郵送が必要です。

・市販の角2封筒（332mm×240mm）の表面に「送付用宛名」を貼り、すべての書類を入れて「簡易書留」で郵送してください（出願は郵送に限ります）。締切日消印有効とします（海外からの出願は締切日までに必着とします）。また、締切日前日・当日の日本国内からの郵送は必ず「速達・簡易書留」にしてください。

※ 郵送の取扱時間や郵送にかかる時間は事前にご確認されることをお勧めします。本学では一切の責任を負いません。

※ 書類の到着確認は本学では致しかねます。日本郵便のHPから「郵便追跡サービス」で確認してください。検索に必要な簡易書留の「お問い合わせ番号」を必ず控えておくようにしてください。海外からの郵送の場合、各配送会社のトラッキングサービスをご利用ください。

項番	提出要否	出願書類	原本要否	厳封要否
①	**全員必須**	入学志願書	インターネットより印刷出力	
②	**全員必須**	調査書	○	○
③	該当者のみ	留学中の成績証明書	○	○
④	**全員必須**	英語能力に関する証明書	○	
⑤	**全員必須**	Personal Statement （必須エッセイおよび選択必須エッセイ） ＊必要に応じて、補足書類の提出可（詳細はP.10）	インターネットより印刷出力	
⑥	**全員必須**	入学志願者紹介状　2通	○	○
⑦	**全員必須**	出願書類チェックリスト	インターネットより印刷出力	
⑧	**全員必須**	送付用宛名	インターネットより印刷出力	

■ 出願書類

出願書類は、以下に示す形式や注意事項を厳守し、誤りや不備の内容に十分に注意して作成してください。出願書類の提出後は、不備・不足の有無に関する個別の確認には対応しません。

出願の際に本学に提出した書類、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合、経歴・資格・活動歴の虚偽申告があった場合、本人以外の写真や加工写真を使用した場合、他人名義を使用した場合等には不正行為となります。本学が不正行為と認めた場合、入学試験の結果を無効、当該年度内に実施されるすべての本学入学試験について受験を認めない等の厳正な措置を講じます。また、その場合、納入済みの入学検定料や学費等は返還しません。なお、「不正行為」の取扱いについては、共通冊子に記載していますので必ず確認するようにしてください。

① 入学志願書（インターネットより印刷出力）

入学検定料支払後に印刷出力してください。

② 調査書（開封無効）1通

a. 高等学校・中等教育学校後期課程の卒業見込者は、3年1学期 (前・後期制の場合は前期) までの成績が記載された調査書

※ A3両面可。

※ 高校のカリキュラムの都合等で上記の調査書が発行されない場合は、出願時に発行可能な最新の調査書を提出してください。なお、出願書類提出後の調査書差し替えはできません。

b. 高等学校・中等教育学校後期課程の卒業者は、卒業後に発行された調査書

※ A3両面可。

c. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者は、合格（見込）成績証明書（大学入学資格検定試験合格者は合格成績証明書）および最終出身校の在学証明書（もしくは卒業証明書）の2点

※ 合格証明書は無効です。

※ 免除（見込）科目がある場合、その科目の「単位修得（見込）証明書」(履修した高等学校で発行する証明書で、科目ごとの修得単位数が記載されたもの)は提出不要です。

d. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、修了見込の者は、卒業（見込）証明書および成績証明書

※ 日本語または英語で作成された証明書の原本を提出してください。それ以外の言語で作成された場合は和訳もしくは英訳を添付し、大使館等の公的機関で訳文が正式な翻訳文であることの証明を受けてください。

※ 翻訳文書は厳封された原本を提出してください。卒業証明書および成績証明書原本と、翻訳文書を併せて厳封してください。

※ 日本と外国の両方の高等学校に在籍した場合、日本の高等学校の調査書も併せて提出してください。

e. 調査書が発行できない場合は、出身高校の卒業（見込）証明書および成績証明書

f. ＜中国の教育制度による 12 年の課程を修了した方（修了見込を含む）＞

以下のいずれかをご提出ください。※高校発行の証明書のみでは受け付けません。

(1) CHSI（学信網）発行の「Verification Report of China Secondary Education Qualification Certificate（CSSD）」

(2) 学校を監督する省・市・区などの教育庁・教育局・教育委員会発行の修了証・公証書の原本および CHSI（学信網）発行の高中学業水平考試（会考）合格証明書

(3) 高校発行の卒業(見込)証明書 および 以下 a～c のいずれか

a) CHSI（学信網）発行の高中学業水平考試（会考）合格証明書

b) 卒業する学校が国際的な認証団体（WASC/ACSI/CIS/NEASC/Cognia/COBIS）※から認定を受けていることが客観的に判断できる証明書

c) 外国の大学入学資格※である国際バカロレア（IB)、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベル、国際 A レベル、欧州バカロレアのうち、いずれかの資格取得証明書

※文部科学省大学入学資格に準ずる

氏名の変更により入学志願書と調査書等との氏名が同一でない場合は、同一人物であることを公的に証明できる書類（変更前と変更後の氏名がともに明記されたもの、戸籍抄本等。住民票の場合はマイナンバーなしのもの）を提出してください。

<注意事項>

・調査書・成績証明書等はすべて原本を提出してください。原本が一部しかない場合は、コピーに学校長の署名による認証を受けてください。

・高等学校に在学した全期間の成績が分かるようにしてください。

・『 5. 出願資格③』（P.3）に該当する出願者は、次の表にある証明書のいずれかを必ず添えること（開封無効）（原本）。

項番	提出書類	
(a) IB Diploma	直送の場合：Transcript of Grades 同封の場合：Transcript of Grades と Diploma 最終試験6科目 国際バカロレア（IB Diploma）取得見込みについては、本学所定の書式を使用してください。※インターネットより印刷出力	
(b) GCE	GCE の成績評価証明書	
(c) NCEA	NCEA Level 3 を含む成績評価証明書（Record of Achievement） NCEA Level 3 及びUE: University Entrance の結果が出願期間までに発表されない場合は、出身高校に成績評価見込証明書の作成を依頼してください（書式は任意）。	
(d) Baccalauréat	バカロレア（Baccalauréat）の成績評価証明書	
(e) Abitur	アビトゥア（Abitur）の成績評価証明書	
(f) ACT	ACT の公式テストスコア ACT スコア直送コード：0607	・本学に直送されたスコアのみ有効とします。 ・出願締切日までに届いたものを有効とします（出願期間開始前に届いても構いません）。 ※Superscore は**不可**
(g) SAT	SAT Reasoning Test の公式テストスコア SAT スコア直送コード：3686	

③ （該当者のみ）留学先の成績証明書（開封無効）（原本）

高校在学中に留学をした期間の成績に関しては、個人の留学であっても必ず留学先の成績証明書（在学年度ごとの履修科目と成績内容が明記されたもの）等を提出してください。

高校から発行される調査書に留学先の成績が記載されている場合は、留学先の成績証明書の提出は不要です。

留学先の証明書についても、厳封された原本を提出してください。原本が一部しかない場合は、コピーに学校長の署名による認証を受けてください。

④ **英語能力に関する証明書（原本）**

英検・TOEFL®・IELTS のいずれか１つの証明書（複数種類のテスト結果提出も可）を提出してください。複数の提出による優遇はありません。

提出例	提出物
英検を２つ提出	１級 CSE スコア（不合格） **および** 準１級の合格証明書
異なる試験のスコアを２つ提出	TOEFL iBT **および** IELTS
１つのみ提出	IELTS **のみ**

試験種別	提出書類			注意事項
・実用英語技能検定 （英検（従来型）・英検 CBT® 英検 S-CBT® ・ 英検 S-Interview®） <4 技能>	以下のいずれか１つをご提出ください。 **・合格証明書** **・CSE スコア証明書** ※コピー可、デジタル合格証明書を印刷したものでも可 ※和文・英文どちらでも可 ※個人成績表は不可			出願期間内にほかの出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。 提出された証明書の情報に基づき、試験実施団体の成績ダウンロードシステムを利用して成績データを取得します。システムに登録されている生年月日に誤りがある場合、成績データをダウンロードできず、受験が認められない場合があります。正しい生年月日が登録されているか出願前に必ず確認してください。確認および訂正方法は、下記の試験実施団体のウェブサイトで確認してください。 https://www.eiken.or.jp/eiken2020/forstudents/index.html
・TOEFL iBT® （TOEFL iBT® Paper Edition を含む） 〈4 技能〉 ※TOEFL iBT® Home Edition、TOEFL ITP®テスト および MyBest スコアは不可 ※2026 年１月 21 日以降の受験者は総合スコアのみ対象です。参考値は本学では使用できません。	出願にあたっては右記の①の手続き **および** ②の書類提出を必ず行ってください。	①	Test Date スコアが出願基準を満たしている Official Score Reports の直送（電子送信）手続き	インターネット出願登録を行う前までに試験実施団体へスコアの直送（電子送信）を依頼してください。本学の Institution Code は「0407」です。
		②	Test Date スコアが出願基準を満たしている受験者用控えスコアレポート Test Taker ScoreReport のコピー または My TOEFL Home からダウンロード（印刷）した Test Taker Score Report	出願期間内にほかの出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。 右上余白に Official Score Reports の直送（電子送信）手続日を手書きで記入してください。
・IELTS （Academic Module） （IELTS ペーパー版 および IELTS コンピューター版） 〈4 技能〉 ※IELTS Online および IELTS Indicator は不可 ※IELTS One Skill Retake（IELTS ワンスキルリテイク）は不可	出願にあたっては右記の①の手続き **および** ②の書類提出を必ず行ってください。	①	成績証明書（Test Report Form）の直送（電子送信）手続き	インターネット出願登録を行う前までに、IELTS を受験した団体の手順に従って【追加成績証明書】を手配してください。その際の方法は「電子送信」を選択してください。 ※法政大学は IELTS から電子送信が可能な機関として登録されています。電子送信の依頼の際に、次の項目について入力を求められたら、以下のとおり入力してください。 機関名（Institution）：法政大学（Hosei University） 部署名（Department）：入学センター（Admissions Office）

				住　所（Address）：〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1 （2-17-1 Fujimi, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan 102-8160） 送付方法（Delivery Method）：電子送信（electronic score delivery）
		②	・電子送信の依頼が完了していることがわかるもの（通知メールやマイページのプリントアウト等） **および** ・成績証明書（Test Report Form）の原本（紙媒体）もしくはオンラインからダウンロード可能なeTRF も可	出願期間内にほかの出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。

※ すべての技能スコアが１枚の証明書に記載されているものを有効とします。

※ 出願締切日までに届いたものを有効とします。スコアを証明する書類の発行・再発行・追加発行・直送には時間を要する場合がありますので、本学への出願に間に合うように十分余裕を持って手続を行ってください。

※ 試験の実施日程・スコアを証明する書類の発行・再発行・追加発行・直送等については、各試験実施団体へお問い合わせください。

※ 提出されたスコアや証明書は返却いたしません。

※ 本学部ではスコアの原本照合を受け付けておりません。また、出願者の高校による原本照合も受け付けておりません。

⑤ Personal Statement (a)と(b)の２テーマ（(インターネットより印刷出力)

※形式や注意事項から逸脱した書類については、提出された書類に基づいて書類審査を行いますが、当該逸脱は書類審査の評価に重大な影響を及ぼすことがあります。

表紙

インターネットより印刷出力。PDF を出力のうえ、手書きして作成すること。

本文

インターネットより印刷出力。

Ａ４判またはＵＳレターサイズの用紙に、パソコンで作成。12 ポイント・フォントを使用し、十分な行間と余白を確保すること。また、右上に氏名を必ず入力し、表紙および補足資料（任意）と一緒に左上をホチキス留めすること。

提出は１つの文書とし、(a)、(b) の順で本文を記述すること。

(a) 必須エッセイ：志望動機（150～200 words の英語で記述すること） ※語数厳守

本学部を志望する理由として、あなたが最も重視したことは何か。また、なぜそれを重視したのか、具体的に記述すること。

(b) 選択必須エッセイ：以下のエッセイトピックから１つを選択し、記述すること

i) リーダーシップ経験（400～450 words の英語で記述すること） ※語数厳守

課外活動等における具体的なリーダーシップ経験を詳細に記述すること。ここでの「リーダーシップ」とは、特定の学内外のクラブ、団体、チームプロジェクトなどにおいて、リーダーとして、主体的に役割を果たした経験を指す。ただし、これは部長などの肩書きの有無にかかわらず、それらへの積極的な関与を通じて、周囲に影響を与えた経験も含まれる。

または

ii) 探究型学習経験（400～450 words の英語で記述すること）※語数厳守

個人あるいは他者と協力し、特定のテーマや問いを「探究」した意義のある経験を詳細に記述すること。これには、学内外の研究プロジェクト、自主研究、創造的な制作活動などが含まれる。

＊任意での補足資料の提出（表記言語は日英に限ります）

Personal Statement の記載内容を補足する資料がある場合に限り、補足資料（片面印刷３枚まで）の提出を認めます。

補足資料は、Personal Statement に記載された活動・実績・経験等を確認または補足するためのものです。Personal Statement に記載のない活動・実績・経験等を補足資料で新たに追加することは認めません。

また、自己アピールや志望理由を追加的に記載した文書も認めません。証拠資料は、活動・プログラム等への参加を証明する書類、または受賞・表彰等を証明する書類に限ります。

⑥ 入学志願者紹介状（開封無効）（インターネットより印刷出力）２通

※形式や注意事項から逸脱した書類については、提出された書類に基づいて書類審査を行いますが、当該逸脱は書類審査の評価に重大な影響を及ぼすことがあります。

最終出身校（※）の２名の専任教員（full-time teacher）が、本学指定のフォーマットを用いて、日本語または英語で執筆し厳封すること。海外から大学宛に直送する場合は、⑧の宛先に送付してください（出願期間開始前に届いても構いません）。

※ 専門学校、塾、予備校、語学学校等、学位取得を目的としていない機関は該当しません。

※ 教員が海外在住であったとしても、PDF などデータでの提出は認められません。

※ 署名は手書き（自署）で記入してください。パソコンや電子署名は認められません。

※ 志願者紹介状と調査書をひとつの封筒に同封していただいて構いません。

⑦ 出願書類チェックリスト（インターネットより印刷出力）

⑧ 送付用宛名（インターネットより印刷出力）

角２封筒（332mm×240mm）の表面に貼り、出願書類を入れて郵送してください。

海外から郵送する場合は、以下の住所まで、registered mail でお送りください。
Faculty of GIS, Hosei University
Office of Academic Affairs
2-17-1, Fujimi, Chiyoda-ku, Tokyo, 102-8160, Japan

7. 選考方法（書類審査）

出願書類（調査書、Personal Statement 等）をもとに、学部で定める基準にしたがって、総合的に評価し選考します。ただし、上記に加え、対象者を指定して英語でのオンライン面接を行う場合がありますので、以下を確認ください。

■ 面接日

2026 年12 月6 日（日）

■ 面接に関する連絡

面接の詳細は対象者へ2026 年12 月4 日（金）23:59 までに大学よりE-mail（gis@hosei.ac.jp）で連絡します。
※ 面接を実施しない方には，面接に関係する連絡は行いません。合格発表までお待ちください。
※ 面接を実施しない方であっても，合格となる場合があります。
※ ドメイン指定をしている場合は@hosei.ac.jp からのメールを受信できるように設定ください。

【参考 1】よくある質問

Q1．S、A基準の両方を受験することは可能か。

A1．両方を受験することは可能です。
出願書類は、各出願要項で定められている出願期間内に提出してください。
Personal Statement については、S 基準・A 基準で、内容が同一でも異なっていても、どちらでも問題ありません。

Q2．入学志願者紹介状のフォームは、昨年度のものを利用してもよいか。

A2．必ず当該年度のものをご利用ください。

Q3．高校卒業後に、短大・専門学校・大学等の学校を卒業した、または在学している。この場合、どの学校の調査書が必要か。また、紹介状はどの学校の先生に依頼すればよいか。

A3．調査書は、高校から最終出身校まですべて同封してください。例えば、高校卒業後に短大を卒業し、現在大学に在籍している場合は、高校、短大、大学の調査書・成績証明書・卒業証明書が必要です。紹介状は、最終出身校の専任教員に書いていただいたものを用意してください。上記の例の場合、大学の専任教員に依頼してください。

Q4．在籍する高校の進学アドバイザーやカウンセラーに紹介状を書いてもらってもよいか。

A4．紹介者は受験者の資質をよく知っている方である必要があります。授業を担当され、科目の理解度や学習態度、向学心などを直接評価できる先生に依頼してください。

Q5．P.3 の日本国外の学校教育における 12 年の課程を修了した者とは、海外に１２年の教育を受けていなければいけないのですか。

A5．日本国内及び日本国外の学校教育における 12 年の課程を修了していれば、結構です。

Q6．二重国籍などの理由により、出願書類によって氏名の表記が異なるが、どうすればよいか。

A6．ご自身のパスポートのコピーなど、同一人物であることが分かる公的書類をご提出ください。